

2026 年 8 月吉日

お取引様各位

九鬼産業株式会社

ISO9001 および JFS-C 認証返上のお知らせ

弊社では、顧客満足の向上や品質第一を目的として 1999 年 10 月に ISO9001（品質マネジメントシステム）の認証を取得（2010 年 2 月に日本能率協会にて再取得）、またより安全・安心な食品づくりを目指す目的で、2008 年 2 月に ISO22000（食品安全マネジメントシステム）、2012 年 3 月に国際的な食品安全システムの規格である FSSC22000、2017 年 1 月に FSSC22000 と同等の食品安全システム規格である JFS-C の認証を取得して運用を行っております。さらに、食品メーカーとしての供給責任と社内外における防災レベルの向上を目的として、2014 年 5 月に ISO22301（事業継続マネジメントシステム）の認証も取得しています。

この度、社内でのマネジメントシステムについて見直しをした結果、品質マネジメントシステムの運用は社内に浸透・定着したと判断し、2026 年 10 月 31 日をもちまして ISO9001 の認証を返上することにいたしました。

また、JFS-C の認証についても 2026 年 10 月 31 日に返上することにいたしました。FSSC22000 と JFS-C はどちらも GFSI（※）承認システムで、より確実な食品安全管理を実践して食品安全レベルを向上させることを目的としております。弊社は両認証を運用し、それぞれの内容を取り入れて参りましたが、仕組みとして定着しましたので、システム運用の効率化を目指して JFS-C のみ返上する判断となりました。

※GFSI（Global Food Safety Initiative）：世界的に展開する食品企業が集まり、食品安全の向上と消費者の信頼強化のため、協働して食品安全マネジメント規格の承認などを行う民間団体です（農林水産省 HP より抜粋）。

第三者認証としては、FSSC22000、ISO22000、ISO22301 を引き続き運用して参ります。なお ISO22000 の認証登録範囲について、今回を機に営業・総務部門を除外し、製造部門（本社工場・竹成工場・品質保証部・開発部）のみとさせていただきます。

今後は、FSSC22000・ISO22000・ISO22301 の認証を維持するとともに、返上する ISO9001・JFS-C のシステムも従来通り運用することで、より高いレベルの管理を目指して参ります。

今後ともご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

以上